

(様式第2号)長野市若者奨学金返還支援事業補助金交付申請書の記入例

様式第2号(第8関係)

長野市若者奨学金返還支援事業補助金交付申請書

令和7年4月1日

(宛先)長野市長

住 所	
氏 名	記入
連絡先(電話)	

認定決定通知書を確認し、記入

年 月 日付け長野市指令 第 号で認定を受けた長野市若者奨学金返還支援事業について補助金の交付を受けたいので申請します。

記

- 補助事業の内容 奨学金返還支援
- 補助事業の期間 令和7年4月1日～令和8年3月31日
- 補助事業に要する経費 次ページ参照 円
- 補助金の申請額 次ページ参照 円
- 関係書類
 - 貸与奨学金返還確認票その他の奨学金の返還予定額を証する書類
 - 大学等を卒業し、又は修了したことを証する書類
 - 地元企業との雇用契約書その他の第3第3号に掲げる要件を満たすことが確認できる書類の写し
 - 住民票の写し
 - インターンシップ等に参加したことが確認できる書類
 - その他市長が必要と認める書類

同意書

令和7年4月1日

(宛先)長野市長

長野市若者奨学金返還支援事業の交付申請に当たって、市民税の納付状況を確認することに同意します。

住所		
氏名	記入	捺印

◎ 「3 補助事業に要する経費」の記入例

この項目には、「2 補助事業の期間」に記載の期間内における奨学金返還の予定額を記入してください。(※繰上げ返済額は含みません。)計算方法は次のとおりです。

- (1) ひと月あたりの返還額を確認してください。
- (2) 上記(1)で返還額に12を乗じます。
※返還猶予申請等により、令和7年4月1日～令和8年3月31日の期間において、12回分支払いが無い場合は、長野市移住・定住相談デスクにご連絡ください。

◎ 「4 補助金の申請額」の記入例

この項目には、「3 補助事業に要する経費」を基に、当該年度における交付申請額を記入してください。計算方法は次のとおりです。

- (3) 上記(2)の計算額に2を除します。
- (4) 上記(3)の計算額が、96,000を超えていた場合
→交付申請額は96,000円です。
上記(4)の計算額が、96,000を超えていない場合
→上記(4)の計算額の千円未満を切り捨てた額が交付申請額です。

例①:(1) ひと月あたり、19,456円を返還
(2) $19,456 \times 12$ か月 = 233,472
(3) $233,472 \times 1/2 = 116,736$
(4) 96,000を超えているので、
→交付申請額96,000円

例②:(1) ひと月あたり、13,199円を返還
(2) $13,199 \times 12$ か月 = 158,388
(3) $158,388 \times 1/2 = 79,194$
(4) 96,000を超えていないので、千円未満切捨て
→交付申請額79,000円